

平成29年度第1回印西市国際化推進懇談会 会議録

- 1 開催日時 平成29年7月4日（火）・午後2時00分～2時55分
- 2 開催場所 印西市役所会議棟204会議室
- 3 出席者 宋戸真委員（会長）、厚朴賢正委員（副会長）、山口道博委員、山田公成委員、土岐成生委員、清水武彦委員、木村健一郎委員、杉田菜穂子委員、木名瀬昭一委員、全英愛委員、張京玲委員
- 4 欠席者 木森隆委員、スティーブン グレン委員
- 5 事務局 酒井企画政策課長、林主幹、岩井主査補、鶴岡主事補
- 6 傍聴者 1名
- 7 議題 (1) 平成28年度事業報告について
(2) 平成29年度実施事業について
- 8 議事録（要点筆記）

事務局 【（1）平成28年度事業報告について説明】

【以下、質疑応答】

委員 提案なのですが、フレンドシップカフェに1、2名しか在住の外国人の方がいません。曜日や時間帯をもう一度検討したらどうかと思います。もう1点は、法律相談について広報などの通知の仕方に変更の余地があるのではないのでしょうか。

事務局 フレンドシップカフェにつきましては、国際交流協会にその旨をお伝えいたします。外国人の無料相談ですが、毎月1日号の各種相談コーナーに掲載しています。今回は広報6月15日号にこれからの年間スケジュールを掲載しました。またご意見がありましたら、お声をかけていただければと思います。

委員 補足させていただきます。フレンドシップカフェですが、元々は土曜日と木曜日を設定していました。対象は、土曜日は平日来ることができない方、木曜日は主婦の方などでしたが、集まりが悪かったので土曜日はやめました。当初、木曜日は最多で28名いらっしゃいましたが、最近は段々減ってきています。曜日や時間が悪いということではなく、PRしながら今のままでもう少し続けていきたいと思っています。それから法律相談の件ですが、私は少ないことが悪いことだとは思っていません。たとえば会社勤めをしている方は、会社の身近な人に相談をして解決していると思います。普段の生活において、そんなに行政相談に行くことはないと思っています。

事務局 おっしゃる通り、必要な方はご相談に来ていただきたいと思っています。ご自分で解決できるのであれば、それがベストだとは考えています。

委員 委員がおっしゃったとおり、まわりのコミュニティ内で解決できればそれに越したことはないと思います。ただ、広報に載っている「外国人のみなさんへ」の日本語の文章をもう少しやさしいものに変えたり、具体例を載せるなど、もう少し改善の余地はあるかと思っています。

委 員 平成28年度の決算額の合計のうち、市制20周年記念事業の決算額を抜いたものを知りたいので合計を書いてほしいです。

事務局 次回からそのようにさせていただきます。ありがとうございました。

事務局 【(2)平成29年度実施事業について説明】

【以下、質疑応答】

委 員 幼稚園・小中学校異文化理解推進事業について、平成28年度は実績が3校で決算額が45,000円ですが、平成29年度は31団体が80,000円で収まるというのはどういうことですか。

事務局 各幼稚園長・校長先生あてに事業のお知らせをして、参加申請を依頼していますが、毎年多くても5校程度の参加です。計算上は、1校4名程度の講師の方をお願いする予定で、対象のすべての学校で講座を行うとは想定しておりません。

委 員 対象は31校だけれども、実際に応募するのは遥かに少ないということですね。

事務局 はい。

委 員 平成29年度に新設された日本語学習支援ボランティア養成講座は、平成28年度の日本語ボランティア基礎講座とどのような違いがありますか。

事務局 平成28年度に行われました日本語ボランティア基礎講座は、千葉県の国際交流センターが行っている事業でございます。毎年いろいろな所に出向く講座で、県の方から場所を提供してほしいという話があり、市としては後援事業として行ったものです。県の主催ですので、近隣ですと佐倉市や白井市などの方もご参加いただいております。平成29年に行われる講座は、基本的には印西市の方を対象に行いますので、市の予算立てをしたものです。しかし検討した結果、実際には国際交流協会に行っていただくということで話がまとまったところです。

委 員 昨年度のものとは29年度のものは、主催者が違うけれども内容は同じということですか？

事務局 内容としましては、平成29年度についてはまだ決定しておりません。

委 員 平成29年度の予算についても合計を書いていただきたいです。今のところ平成28年度と比較して額が増えているようですが、これは何が増えているのか詳細を書いていただきたい。予算と実際にかかった経費の対比など、その辺の詳細が書いていなければ、私たちは予算の審議はできません。

議 長 今見た限り、ALTの先生方の国際理解教育推進事業のところは500万円ほど増えています。

事務局 こちらにつきましては、前年度比などを加えて記載の改善をさせていただきます。平成29年度事業に関しては市の事業予定を掲載していますので、基本的には指導課が予算をたてており、小学校での英語の教科化に向けた準備費は今後も増加していくかと思えます。

委員 要するに、内容が充実化されているということですね？

事務局 はい。

委員 外国人指導助手の人数は変わっていないですよ。具体的な数字で対比表を作って、何がどう変わったか、これは廃止した、なくなったなど表示した方がわかりやすいと思います。

委員 中学生の海外派遣事業についてですが、派遣する学生の選考基準はどうされていますか。

事務局 今年度の選考はこれから決定しますが、昨年度は応募者が大変多かったため、作文と面接で希望者の半分まで絞り込み、最後は抽選で選考いたしました。基本的には作文と面接中心に行います。

委員 期間は何日間でしたか？教育委員会から3名、英語科教諭1名が引率となっていますが、現場の先生方の人数が少ないですね。

事務局 7日間です。教員で市の教育委員会へ派遣されている方もいらっしゃるので、教育長を含めて4名で対応したということでした。

委員 派遣先が昨年度はシドニー、今年はメルボルンとなっていますが、何か特別な理由はありますか？

事務局 実際の派遣先についてはこれから決定することになるかと思いますが、変更ありきということではありません。行き先に関しましては指導課で決定しておりまして、特に昨年度の派遣先で問題があったというわけではありません。

議長 その他、なければ議題につきましては以上といたします。

事務局 皆様には、いろいろお気づきの点、ご意見をいただきましてありがとうございます。事務局が気付かなかった点も発見されましたので、今後修正していきたいと思えます。以上をもちまして、第1回印西市国際化推進懇談会を終了いたします。お疲れ様でした。

平成29年7月4日に行われた印西市国際化推進懇談会の会議録は、事実と相違ないので、これを承認する。

平成29年8月 18日

会議録署名委員 厚朴 賢正